

(1) 本校の教育目標

「チャレンジ つながる 三宅小」を合言葉に、「前向きに挑戦する力」と「自分も周りの人も大切にしながら対話し、温かくつながる力」を育成する教育活動を行う。

- 正しく** 多様性を尊重し、柔軟に思考を広げる子
＜様々な背景の個々を大切に、自ら学び、他者や先人から学び、粘り強く考える子＞
- 強く** 心身を整え、自己調整しながらやり抜く子
＜自分の持ち味と力を自覚し、方向性を確かめながら、あきらめずに行動する子＞
- 明るく** 互いに支え合い、協働的に学ぶ子
＜それぞれのよさを理解し、認め、支え合い、ともに行動し高め合う子＞

(2) 経営方針

- ① 「どの子ども大切に」という経営方針の根本に据え、すべての教育活動を企画し展開する。
- ② 児童が、よりよい社会や愛する地域を創造する力やさまざまな経験を前向きに捉え行動する資質を身に付けられるよう教育活動に努める。
- ③ 学校運営協議会・PTAの意見を尊重し、家庭・地域とともにある学校づくりを進める。

(3) 本年度の重点努力目標

- ① 自己理解・他者理解を促し相互理解を図る。自他尊重の態度を育み、思いやりのある言葉を遣い、心理的安全性を高め、違いや失敗を恐れず、話し合いを通じて解決する子を育てる。
- ② 自ら学ぶ気持ちを大切に、前向きに挑戦し粘り強く取り組む子を育成する。また、積極的に話し合い、意見を伝え合う態度を身に付けた児童を育てる。
1人1人に応じた支援や課題設定を行い、個別最適な学びを実現する。また、情報モラル教育の充実やルールの確立を図り、ICTを積極的に活用することで学びの質を高める。
- ③ 自己調整力を育成する。自己の管理、振り返りを行い、主体的な生活態度を培う。
挨拶・時間・掃除を正しく行う態度や習慣を身に付けさせ、規範意識を育てる。
- ④ たてわり交流などを通して、安心感のあるつながり、学年を超えた温かなコミュニティを育てる。
また、協働的な活動をする中で、リーダー性を育成し、温かい集団づくりをする。
- ⑤ 大切な命を守るため、安全・防災意識を高める教育活動を意図的・計画的に実施する。
- ⑥ 学校・家庭・地域で連携し、ともに子どもの健全育成を図る。デジタル連絡アプリや学校ホームページを活用し、家庭との円滑なコミュニケーションを図る。
- ⑦ 児童に対して元気に向き合える仕事環境づくりに努める。その実現のために、ICTを活用し、効率的な仕事環境と仕事を確保する。研修の機会の確保に努め、働く意義をさらに高める。